

第56回 花巻市景況調査結果

(2024年1月～3月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は98%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す。

➤ 「業況判断DI 18.5ポイント減少」(▲11.6→▲30.1)

➤ 「売上額DI 45.8ポイント減少」(▲15.7→▲61.5)

業況判断DI ▲30.1(全国平均▲10.4)

花巻市の業況判断DIは、全産業平均で18.5ポイント減少し、マイナス幅が拡大した。全国平均(▲10.4)と比較すると19.7ポイント、東北平均(▲14.6)よりも3.9ポイント低い数値を示した。産業別に見ると、卸売業は横ばいを示したが、製造業、建設業、小売業、サービス業はポイントが低下した。製造業、建設業はマイナス域に転じ、建設業は42.1ポイント低下した。サービス業は2期連続でマイナス幅を拡大させた。来期見通しは、全産業好転を示しており、大幅な回復が予想されている。

全国の調査結果では、全産業平均で▲10.4(前期差8.5ポイント増)となり、3期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業が▲12.8(前期差3.3ポイント増)と3期ぶりにマイナス幅が縮小した。非製造業では、▲9.7(前期差10.2ポイント増)と3期ぶりにマイナス幅が縮小した。

東北経済産業局管内では、6県平均7.2ポイント上昇しマイナス幅が縮小(▲21.8→▲14.6)した。また、東北6県では全県好転を示した。岩手県に関しては全産業平均9.3ポイント上昇しマイナス幅が縮小(▲24.3→▲15.0)し、3期ぶりに好転を示した。

(DI値比較)

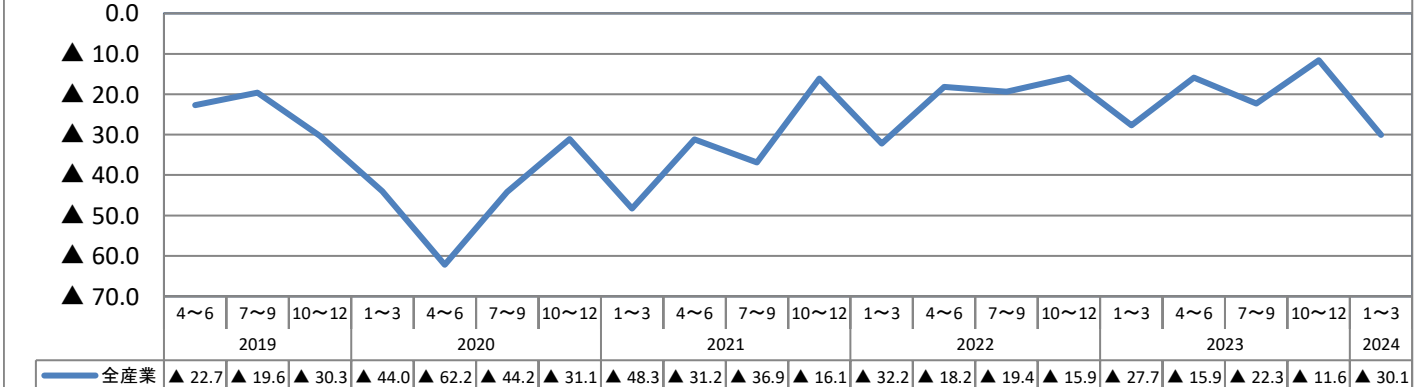
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
全国平均	▲ 12.8	▲ 8.9	▲ 7.6	▲ 19.2	▲ 3.5	▲ 10.4
東北平均	▲ 13.7	▲ 14.7	▲ 10.9	▲ 23.9	▲ 9.2	▲ 14.6
花巻市	▲ 11.1	▲ 36.8	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 22.2	▲ 30.1

業況判断DI(前期比)

年	2019			2020				2021				2022				2023				2024	前期増減	来期予想	
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12				
製造業	▲ 27.8	▲ 27.8	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 72.2	▲ 44.4	▲ 38.9	▲ 55.6	▲ 50.0	▲ 38.9	5.6	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 16.7	▲ 27.8	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 22.2	11.1	▲ 11.1	↘	▲ 22.2	5.6
建設業	▲ 35.0	5.0	▲ 10.0	▲ 45.0	▲ 50.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 15.0	▲ 15.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 26.3	▲ 36.8	5.3	▲ 36.8	↘	▲ 42.1	▲ 31.6
卸売業	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 55.6	▲ 44.4	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 55.6	▲ 11.1	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1	44.4	▲ 11.1	0.0	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 37.5	→	0.0	▲ 25.0
小売業	▲ 22.9	▲ 30.6	▲ 58.3	▲ 69.4	▲ 83.3	▲ 66.7	▲ 41.7	▲ 55.6	▲ 41.7	▲ 36.1	▲ 31.4	▲ 51.4	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 34.3	▲ 25.7	▲ 42.9	↘	▲ 17.2	▲ 37.1
サービス業	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 55.6	▲ 38.9	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 38.9	▲ 27.8	▲ 44.4	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 27.8	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 22.2	↘	▲ 11.1	0.0
全産業	▲ 22.7	▲ 19.6	▲ 30.3	▲ 44.0	▲ 62.2	▲ 44.2	▲ 31.1	▲ 48.3	▲ 31.2	▲ 36.9	▲ 16.1	▲ 32.2	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 15.9	▲ 27.7	▲ 15.9	▲ 22.3	▲ 11.6	▲ 30.1	↘	▲ 18.5	▲ 17.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

業況判断DI(全産業平均)



売上額DI ▲61.5(全国平均▲6.3)

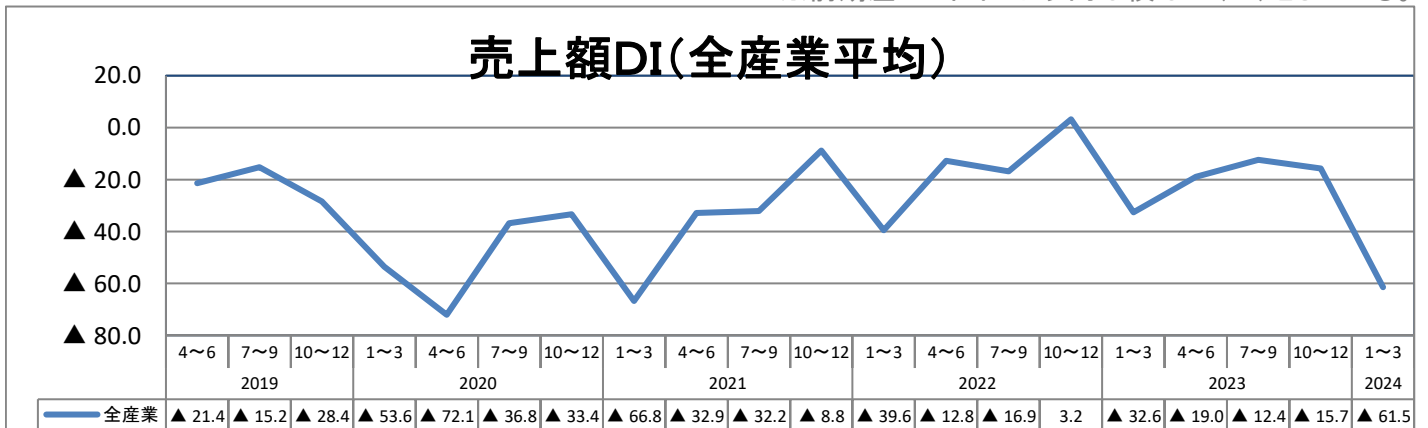
花巻市の売上額DIは、全産業平均45.8ポイント減少(▲15.7→▲61.5)し、マイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業は77.8ポイント減少し、マイナス域に転じた。

全国の調査結果では、全産業で8.4ポイント増加(▲14.7→▲6.3)し、3期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ても、製造業で▲9.1(前期差3.7ポイント増)と3期ぶりにマイナス幅が縮小した。

売上額DI(前期比)

年	2019			2020			2021			2022			2023			2024	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	▲44.4	▲16.7	16.7	▲66.7	▲77.8	▲50.0	▲22.2	▲61.1	▲27.8	▲38.9	38.9	▲27.8	▲22.2	▲33.3	44.4	▲27.8	▲22.2	▲33.3	27.8	▲50.0	↘	▲77.8	0.0
建設業	▲40.0	10.0	▲20.0	▲40.0	▲80.0	5.0	▲20.0	▲45.0	▲20.0	0.0	▲26.3	▲21.1	▲52.6	▲31.6	▲10.5	▲42.1	▲42.1	10.5	▲15.8	▲47.4	↘	▲31.6	▲42.1
卸売業	▲11.1	0.0	▲22.2	▲33.3	▲66.7	▲44.4	▲22.2	▲77.8	▲33.3	▲66.7	0.0	▲33.3	33.3	0.0	33.3	▲33.3	▲25.0	▲25.0	▲25.0	▲100.0	↘	▲75.0	▲25.0
小売業	▲5.7	▲30.6	▲66.7	▲77.8	▲75.0	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲44.4	▲16.7	▲40.0	▲65.7	▲11.4	▲8.6	▲40.0	▲54.3	▲11.4	▲20.0	▲48.6	▲60.0	↘	▲11.4	▲11.4
サービス業	▲5.6	▲38.9	▲50.0	▲50.0	▲61.1	▲33.3	▲44.4	▲72.2	▲38.9	▲38.9	▲16.7	▲50.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲5.6	5.6	5.6	▲16.7	▲50.0	↘	▲33.3	▲11.1
全産業	▲21.4	▲15.2	▲28.4	▲53.6	▲72.1	▲36.8	▲33.4	▲66.8	▲32.9	▲32.2	▲8.8	▲39.6	▲12.8	▲16.9	3.2	▲32.6	▲19.0	▲12.4	▲15.7	▲61.5	↘	▲45.8	▲17.9

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



経常利益DI ▲43.9(全国平均▲25.2)

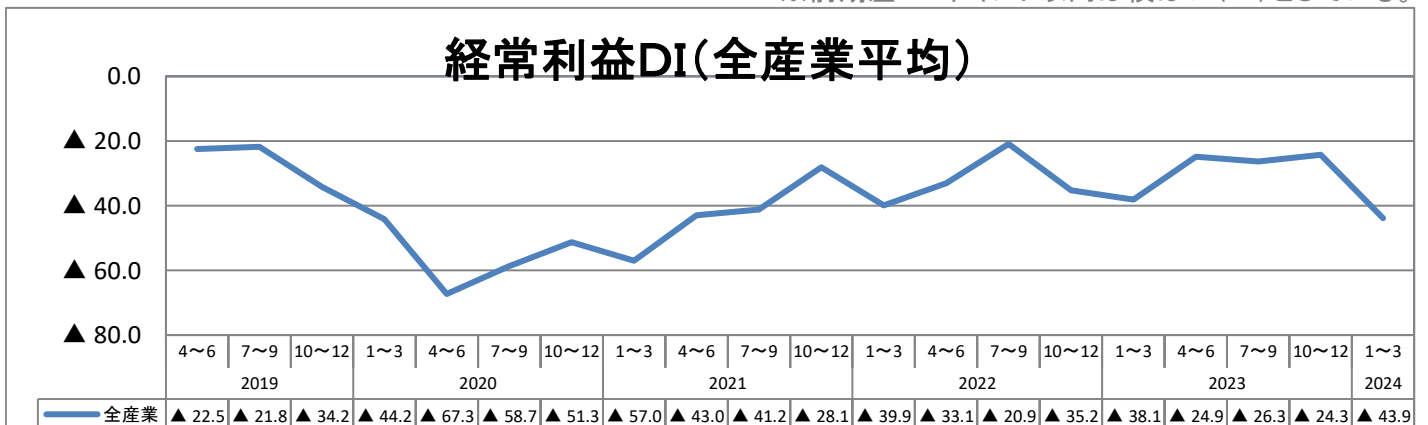
花巻市の経常利益DIは、全産業平均で19.6ポイント減少し、2期ぶりにマイナス幅が拡大(▲24.3→▲43.9)した。産業別に見ると、製造業、建設業、卸売業、小売業はマイナス幅が拡大したが、サービス業5.5ポイント増となり、マイナス幅が縮小した。来期の見通しは製造業、建設業、サービス業が好転し、小売業は悪化を見込んでいる。

全国の調査結果では、全産業で▲25.2(前期差2.5ポイント減)と2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で▲23.4(前期差2.7ポイント減)と2期連続してマイナス幅が拡大した。

経常利益DI(前年同期比)

年	2019			2020			2021			2022			2023			2024	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲33.3	▲72.2	▲72.2	▲66.7	▲72.2	▲38.9	▲38.9	0.0	▲44.4	▲38.9	▲22.2	▲38.9	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲33.3	↘	▲5.5	▲11.1
建設業	▲20.0	5.0	▲10.0	▲35.0	▲70.0	▲35.0	▲40.0	▲35.0	▲40.0	▲20.0	▲42.1	▲31.6	▲42.1	▲36.8	▲52.6	▲42.1	▲47.4	▲26.3	▲26.3	▲68.4	↘	▲42.1	▲36.8
卸売業	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲11.1	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲22.2	▲22.2	▲11.1	22.2	11.1	▲11.1	▲12.5	▲37.5	0.0	▲50.0	↘	▲50.0	▲37.5
小売業	▲31.4	▲41.7	▲61.1	▲58.3	▲77.8	▲69.4	▲50.0	▲66.7	▲52.8	▲47.2	▲37.1	▲45.7	▲40.0	▲28.6	▲51.4	▲48.6	▲31.4	▲34.3	▲34.3	▲40.0	↘	▲5.7	▲45.7
サービス業	▲27.8	▲38.9	▲50.0	▲61.1	▲61.1	▲72.2	▲88.9	▲66.7	▲38.9	▲44.4	▲38.9	▲55.6	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲16.7	▲11.1	▲33.3	▲27.8	↗	5.5	▲11.1
全産業	▲22.5	▲21.8	▲34.2	▲44.2	▲67.3	▲58.7	▲51.3	▲57.0	▲43.0	▲41.2	▲28.1	▲39.9	▲33.1	▲20.9	▲35.2	▲38.1	▲24.9	▲26.3	▲24.3	▲43.9	↘	▲19.6	▲28.5

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



資金繰りDI ▲32.1(全国平均▲10.1)

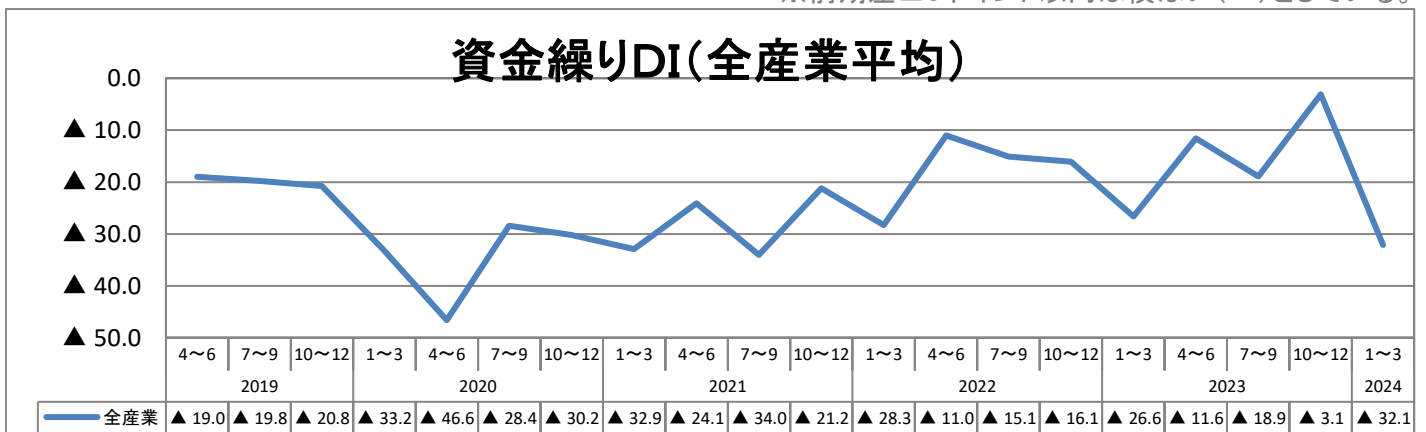
花巻市の資金繰りDIは、全産業平均で29.0ポイントマイナス幅が拡大(▲3.1→▲32.1)し、2期ぶりにマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、全産業で悪化し、その中でも製造業、建設業、卸売業がマイナス域に踏み込んだ。来期の見通しは全産業において、マイナス域ではあるものの回復すると予想している。

全国の調査結果では、全産業平均で▲10.1(前期差5.1ポイント増)と3期ぶりにマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業で▲10.6(前期差2.9ポイント増)と3期ぶりにマイナス幅が縮小した。また、非製造業で▲10.0(前期差5.7ポイント増)と2期ぶりにマイナス幅が縮小した。

資金繰りDI(前期比)

年	2019			2020			2021			2022			2023			2024	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	▲22.2	▲11.1	5.6	▲27.8	▲44.4	▲27.8	▲27.8	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	0.0	▲27.8	↘	▲27.8	▲5.6
建設業	▲25.0	▲10.0	▲15.0	▲30.0	▲55.0	5.0	▲15.0	▲20.0	▲15.0	▲20.0	▲10.5	▲21.1	▲21.1	0.0	▲21.1	▲31.6	▲15.8	▲15.8	15.8	▲36.8	↘	▲52.6	▲26.3
卸売業	▲11.1	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲22.2	▲44.4	▲11.1	▲22.2	11.1	▲11.1	11.1	▲11.1	0.0	▲25.0	0.0	▲25.0	↘	▲25.0	▲12.5
小売業	▲14.3	▲33.3	▲38.9	▲52.8	▲61.1	▲41.7	▲41.7	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲34.3	▲42.9	▲22.9	▲25.7	▲42.9	▲45.7	▲14.3	▲37.1	▲25.7	▲42.9	↘	▲17.2	▲31.4
サービス業	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲38.9	▲44.4	▲55.6	▲55.6	▲11.1	▲44.4	▲33.3	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲5.6	▲27.8	↘	▲22.2	▲5.6
全産業	▲19.0	▲19.8	▲20.8	▲33.2	▲46.6	▲28.4	▲30.2	▲32.9	▲24.1	▲34.0	▲21.2	▲28.3	▲11.0	▲15.1	▲16.1	▲26.6	▲11.6	▲18.9	▲3.1	▲32.1	↘	▲29.0	▲16.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



従業員数DI ▲9.6(全国平均▲4.5)

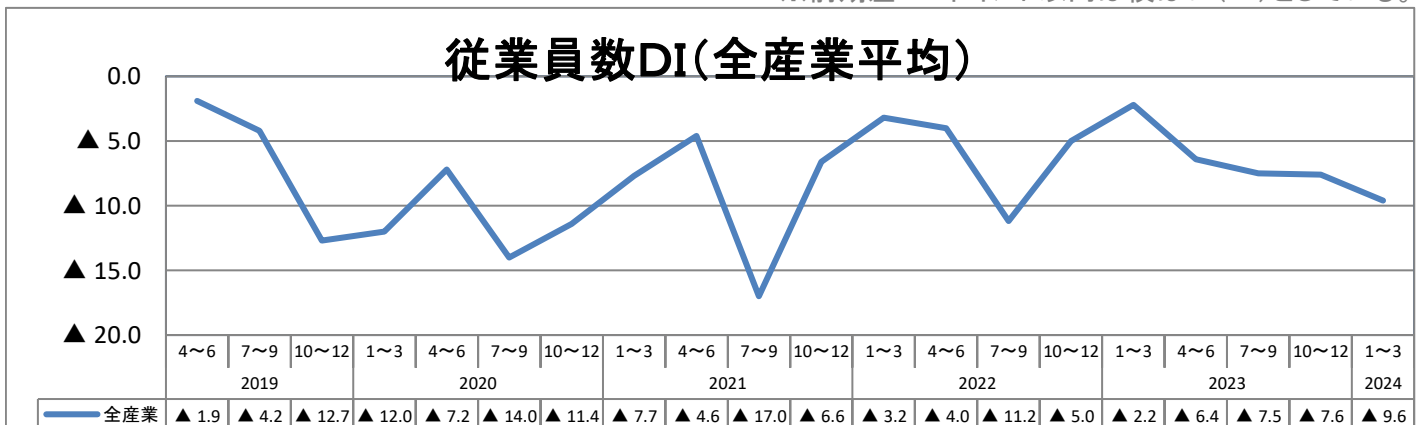
花巻市の従業員数DIは、全産業平均で2.0ポイントマイナス幅が拡大(▲7.6→▲9.6)し、4期連続でマイナス幅が拡大した。産業別に見ると卸売業、小売業、サービス業は横ばい、製造業は5.5ポイント増加し、2期ぶりにマイナス幅が縮小、建設業では15.8ポイント減少し、2期ぶりにマイナスに転じた。来期の見通しは製造業、建設業はマイナス域から脱しプラスに転じると予想している。

全国調査の従業員数DIは、全産業平均で1.0ポイント(▲3.5→▲4.5)マイナス幅が拡大した。

従業員数DI(前年同期比)

年	2019			2020			2021			2022			2023			2024	前期増減	来期予想					
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3							
製造業	0.0	5.6	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲16.7	▲5.6	▲5.6	▲5.6	0.0	0.0	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	↗	5.5	0.0
建設業	10.0	▲10.0	▲5.0	▲10.0	▲25.0	▲20.0	▲10.0	▲5.0	5.0	▲10.0	▲5.3	▲10.5	5.3	▲5.3	0.0	0.0	▲5.3	▲5.3	0.0	▲15.8	↘	▲15.8	5.3
卸売業	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	▲22.2	▲11.1	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	→	0.0	▲12.5
小売業	▲2.9	0.0	▲2.8	▲11.1	0.0	0.0	▲2.8	0.0	0.0	▲8.3	▲5.7	▲5.7	▲2.9	▲28.6	▲2.9	▲5.7	▲8.6	▲8.6	▲8.6	▲8.6	→	0.0	▲5.7
サービス業	▲5.6	▲5.6	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▲16.7	▲16.7	0.0	0.0	▲5.6	▲5.6	5.6	▲16.7	▲38.9	0.0	5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	▲5.6	→	0.0	▲5.6
全産業	▲1.9	▲4.2	▲12.7	▲12.0	▲7.2	▲14.0	▲11.4	▲7.7	▲4.6	▲17.0	▲6.6	▲3.2	▲4.0	▲11.2	▲5.0	▲2.2	▲6.4	▲7.5	▲7.6	▲9.6	→	▲2.0	▲3.7

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



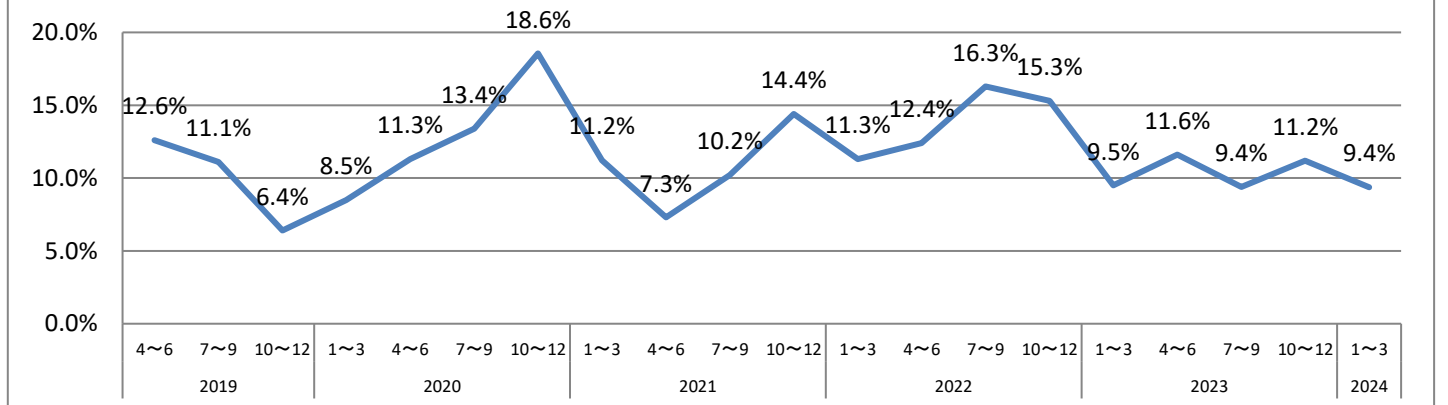
設備投資動向

- ・ 今期設備投資を実施した企業の割合は9.4%（前期11.2%）であり2期ぶりに減少した。
- ・ 来期設備投資を計画している企業の割合は4.2%（前期7.1%）となり、設備投資予定の企業が減少した。
- ・ 全国調査結果では16.2%（前期17.9%）と減少した。来期の見通しは17.8%と増加を見込んでいる。

設備投資動向(今期)

年	2019			2020				2021				2022				2023				2024
月期	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
全産業	12.6%	11.1%	6.4%	8.5%	11.3%	13.4%	18.6%	11.2%	7.3%	10.2%	14.4%	11.3%	12.4%	16.3%	15.3%	9.5%	11.6%	9.4%	11.2%	9.4%

設備投資実施状況の推移(全産業平均値)



直面している経営上の問題点

【花巻市の調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	人件費以外の経費の増加	30.6%
	2位	材料等仕入単価の上昇	14.3%
	2位	店舗・倉庫の老朽化	14.3%
建設業	1位	材料価格の上昇	29.6%
	2位	従業員の確保難	22.2%
	3位	官公需要の停滞	16.7%
卸売業	1位	人件費以外の経費の増加	31.8%
	2位	人件費の増加	22.7%
	3位	仕入単価の上昇	18.2%
小売業	1位	仕入単価の上昇	18.0%
	2位	消費者ニーズの変化	15.7%
	3位	販売単価の低下・上昇難	13.5%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	23.7%
	2位	利用者ニーズの変化	18.4%
	3位	需要の停滞	15.8%

【全国調査における経営上の問題点と順位】

製造業	1位	原材料価格の上昇	27.9%
	2位	需要の停滞	19.4%
	3位	従業員の確保難	10.6%
建設業	1位	材料価格の上昇	32.9%
	2位	従業員の確保難	18.1%
	3位	民間需要の停滞	7.8%
卸売業	1位	仕入単価の上昇	25.3%
	2位	需要の停滞	23.0%
	3位	従業員の確保難	10.9%
小売業	1位	仕入単価の上昇	23.2%
	2位	消費者ニーズの変化への対応	14.6%
	3位	需要の停滞	13.9%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	23.8%
	2位	利用者ニーズの変化への対応	12.7%
	3位	従業員の確保難	12.1%